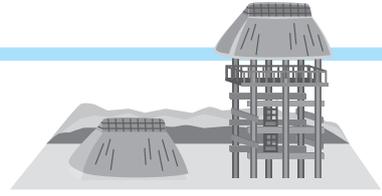


コラム

支援者のための佐賀弁講座



最近ではあまり聞かれなくなりましたが、ご高齢の方や一部の地方では、まだまだ佐賀県特有の方言が残っているところがあります。若い支援者の方や、県外から来ていただいた支援者の方のために、心や身体・行動の状況で、比較的よく使われそうな方言を集めてみました。

1 現場ではこんな会話が聞かれるかも…

Q よく眠れますか？

「いっちょん、眠れん!(ちっとも眠れない)」「寝^ぬつき、寝^ぬって、えすか夢ばかい見^み一(寝れば寝たで、怖い夢ばかり見る)」「お^おかーげで、よーべは、お^おぼえーじ寝とった(おかげさまで、昨夜は目が覚めることもなく寝ていた)」「きつーして、ひのいちんち、ねふたか(疲れて、一日中眠い)」

Q 食欲はありますか？

「なーい(はい あります)」「あんまい 食^たびゅーごとなか(あまり食べたくない)」「飯^{めし}んしゃーの 同^{おんな}じんごたとばっかいやけん(ご飯のおかずが同じような物ばかりだから)」「腹^{はら}のせく(腹が痛い)」「あぐっごた(吐きそう)」

Q 体調はどうですか？

「ちーとばかい ぎゃーけ したごた(少し風邪をひいたようだ)」「きゃーなえた(疲れた)」「ぬっか(暑い)」「冷^ひやか(寒い)」「ざっとなか(大変だ)」

Q 被害については…

「あがんこたなかった… うーかぜで、家どま、うっかんげてしもうて(あんなことはなかった。大風で家が壊れてしまって)」「何でん のうなってしもうた(みんな亡くしてしまった)」「しょーこつなし、すごちゃーで、こっけ来た(仕方なく、身体ひとつで、ここに来た)」

2 佐賀弁いろいろ

がばい(すごく) そいぎ(それでは) どがん(どのように) やーらしか(可愛い)
せからしか(うるさい) ちゃーがつか(恥ずかしい) はがいか(悔しい)
えーくらい(酔っぱらい) ひーたれ(泣き虫) はらかく(怒る)
すかばれる(むくむ) うったくー(ぶつける) とーぜんなか(退屈だ) etc.